令和６年度　学校教育に関するアンケートの結果

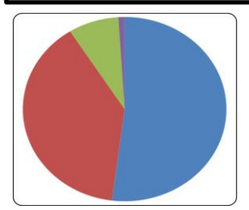
令和7年3月

先日は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。紙面にて結果をお知らせいたします。

河内長野市立美加の台小学校
校　長　　田中　誠治

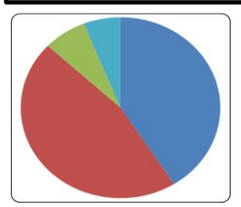
※グラフの「０％」は１％以下の場合も含みます。

（1）子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。



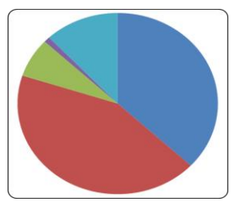
	%
当てはまる	52
だいたい当てはまる	39
あまり当てはまらない	8
当てはまらない	1
わからない	0

（2）子どもは、授業がわかりやすいと言っている。



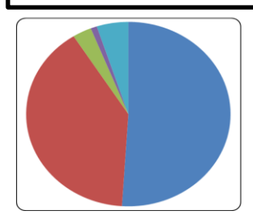
	%
当てはまる	41
だいたい当てはまる	46
あまり当てはまらない	7
当てはまらない	0
わからない	6

（3）学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。



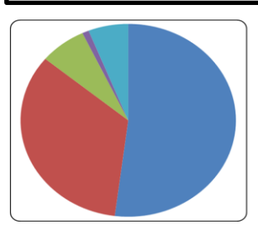
	%
当てはまる	37
だいたい当てはまる	43
あまり当てはまらない	7
当てはまらない	1
わからない	12

（4）学校は、子どもの学力向上に取り組んでいる。



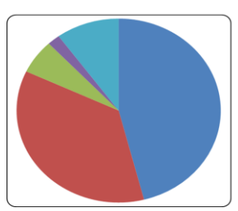
	%
当てはまる	51
だいたい当てはまる	40
あまり当てはまらない	3
当てはまらない	1
わからない	5

（5）学校は、子どもを理解し、適切に指導・支援している。



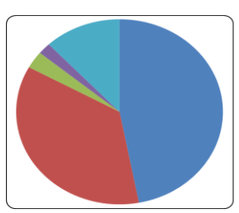
	%
当てはまる	52
だいたい当てはまる	34
あまり当てはまらない	7
当てはまらない	1
わからない	6

（6）学校は、個人評価について、根拠を示して伝えている。



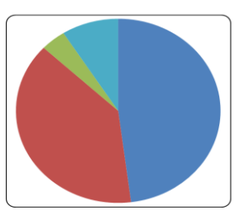
	%
当てはまる	46
だいたい当てはまる	36
あまり当てはまらない	6
当てはまらない	2
わからない	10

（7）学校は、豊かな心を育む活動に取り組んでいる。



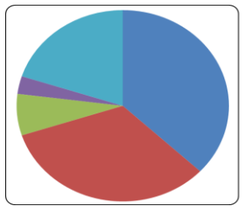
	%
当てはまる	47
だいたい当てはまる	36
あまり当てはまらない	3
当てはまらない	2
わからない	12

（8）学校は、いのちを大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。



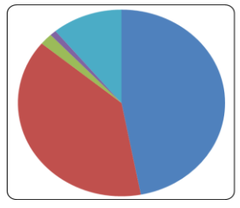
	%
当てはまる	48
だいたい当てはまる	39
あまり当てはまらない	4
当てはまらない	0
わからない	9

（9）学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



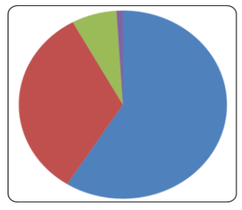
	%
当てはまる	37
だいたい当てはまる	33
あまり当てはまらない	7
当てはまらない	3
わからない	20

（10）学校は、食に関する指導に取り組んでいる。



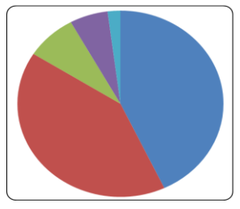
	%
当てはまる	47
だいたい当てはまる	39
あまり当てはまらない	2
当てはまらない	1
わからない	11

（11）学校は、日々の家庭連絡や懇談会などで子どもの様子をきめ細かく伝えている。



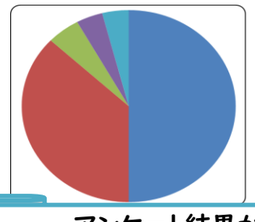
	%
当てはまる	59
だいたい当てはまる	33
あまり当てはまらない	7
当てはまらない	1
わからない	0

（12）学校だよりや配布プリント等で、子どもの学校生活の様子を知ることができる。



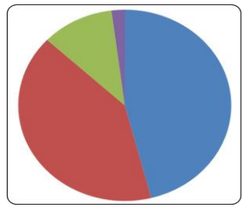
	%
当てはまる	43
だいたい当てはまる	41
あまり当てはまらない	8
当てはまらない	6
わからない	2

（13）学校行事に参加しやすいよう、工夫されている。



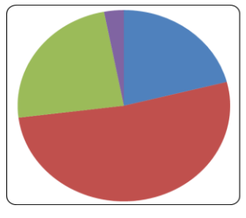
	%
当てはまる	50
だいたい当てはまる	37
あまり当てはまらない	5
当てはまらない	4
わからない	4

（14）家庭において、子どもは規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん等）ができている。



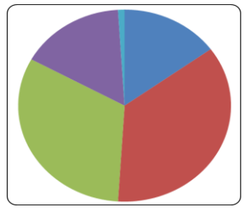
	%
当てはまる	46
だいたい当てはまる	41
あまり当てはまらない	11
当てはまらない	2
わからない	0

（15）家庭において、子どもは身の回りのことは自ら進んでしている。



	%
当てはまる	21
だいたい当てはまる	52
あまり当てはまらない	24
当てはまらない	3
わからない	0

（16）家庭において、時間を決めて家庭学習（宿題以外）に取り組んでいる。



	%
当てはまる	15
だいたい当てはまる	36
あまり当てはまらない	32
当てはまらない	16
わからない	1

アンケート結果から

●設問9において、「わからない」の割合が昨年同様20%になっています。学校では、生活指導における手順や聞き取りシートを共有し、担任のみならず、チームで対応する組織体制を築いています。また、人権教育・道徳の時間を活用しながら、互いが気持ちよく、安心して生活する上で大切にすることは何かを考える学習をしています。違いを認め合い、決めつけや偏見を持つことなく関わり合う集団・学校づくりに、今後も取り組んでいきます。

●設問（10）「学校は、食に関する指導に取り組んでいる。」において、「当てはまる」と回答された割合が10ポイントも上昇しました。給食センターと連携した食育指導に加え、日々の取り組みを重ねる中で、児童が家庭でもその振り返りを話してくれているのかなと思っております。

●設問（16）「家庭において、時間を決めて家庭学習（宿題以外）に取り組んでいる。」で、「あてはまらない」「あまりあてはまらない」と回答された割合が半数近くに及んでいます。その内訳として、1から3年生が65%を占めており、学年が上がるにつれ、その割合は減少しています。低学年においては、宿題が主な家庭学習になると思いますが、高学年そして中学校生活をイメージしながら、少しずつ家庭における学習習慣を身につけていってほしいと願っています。

●記述欄で、配布物の電子化についてご意見を頂戴しました。テトルによる電子での配布を増やしておりますが、学校に紙で届いたチラシや切り取って提出いただくもの、紙のほうが周知しやすい特性のもの等、用途や形態によって今後も紙と電子の併用になります。ご理解ご協力をお願いいたします。

アンケートへご協力いただき、ありがとうございました。皆様からお寄せいただいた記述による貴重なご意見につきましては、全教職員と共有し、今後の本校学校教育活動に活かしていくとともに、改善の必要な部分はしっかり協議し、子どもの心身共に健全な成長につなげていきたいと考えています。今後とも、本校教育活動へのご理解ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。